

花田小学校のE S D活動

<活動の概要>

- ・本校は、「主体的、対話的で深い学びの実現～花田っ子が互いに学び合い、深め合う授業・活動づくりを通して」をテーマとして教育活動をすすめている。E S D活動は、こころを育てる活動ととらえ、次の三つを柱として共生的態度の育成を目標とした。
 - ①地域交流に関わる活動、②いのちに関わる学習、③動植物の飼育・栽培に関わる活動を柱として、こころの教育を行う。
- ・地域とともに地域から学ぶ持続可能な開発のための教育実践を行う。

・活動の実際

① 地域交流に関わる活動

○伝統の仕事を学ぶ

3年生は総合的な学習で、帆前掛けや祭神天などの製品を作っている校区の工場を見学した。工場の代表者や職人さんから、歴史や染め方などを学んだ。



校区の工場見学

○豊橋筆を学ぶ

4年生は総合的な学習で、豊橋筆の職人さんを学校に招き、話を聴き、作業体験をした。職人さんの筆づくりへの思いや伝統文化を大切にする生き方を学んだ。



豊橋筆の体験

○感謝の会（全校）

毎年、交通指導員さんなど、お世話になっている方を招き、感謝の会を開催している。日頃の感謝の気持ちを伝えている。

③ 動植物の飼育・栽培に関わる活動

○栽培活動（各学年、たんぽぽ学級）

ピーマンやダイコン、オクラなどの野菜、アサガオやヒマワリ、ツルレイシなどを、一年を通して観察・栽培をしている。1・2年生は地域の方に畑をお借りして、サツマイモを育て、収穫の喜びを味わう体験ができた。



1・2年生・サツマイモの収穫

○飼育活動

3年生は、学校の当番活動として、ウサギの世話を交代で行っている。世話で困った時には、4年生に教えてもらっている。この活動を通して、責任をもっていのちを支えることの大切さや生命尊重のこころを育てている。



ウサギのお世話

② いのちに関わる学習

○豊橋・学校いのちの日（全校）

6月の「いのちの週間」に、動植物を愛する心やいのちをテーマに本を選び、教師や図書館ボランティアが読み聞かせをした。また、全校でいのちをテーマにした道徳授業を公開し、保護者に参観していただいた。親子でいのちや人権の尊さなどを考える機会となった。



読み聞かせ

○福祉教育

5年生は総合的な学習で、盲導犬とふれ合ったり、車いすやゴールボールを体験したりするなど、福祉に関わる学習に取り組んだ。この学習を通して、共生社会をめざす取り組みの大切さを学んだ。



車いす体験

○防災教育

6年生は総合的な学習で、防災をテーマに学習に取り組んだ。豊橋市防災危機管理課の方を招き、起震車体験をしたり、災害時の避難方法を確認したりした。万が一のために、日頃からしっかりと備えておくことの大切さを学んだ。



防災教育